

まめなかな

平成28年

1月号



発行所: 老人保健施設共寿

共寿

検索

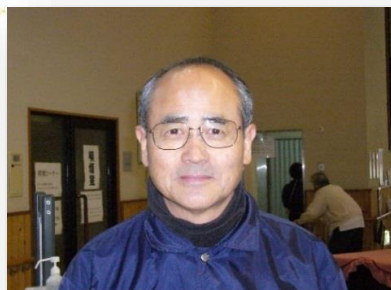
<http://kyojukai.jp/>



明けまして
おめでとございます。



理事長挨拶



理事長
水口 一衛

新年を寿ぎ、皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。昨年の8月に、「共寿」のホームページが公開されました。その中に、「社会の高齢化や過疎化が課題ですが、あえてこの地の利を活かして、住民、行政、医療の組織などと助け合わなくてはなりません。どこに居ても穏やかに生活し、たとえ老いて旅立つことになろうとも、生きていて良かったと思えるような場を作りたいと思います。」と書きました。今年も、その実現に向けて歩を進めたいと思っています。

共寿をご利用の皆様に対して、職員一同がより良いサービスを提供できるように、今後ともご指導とご協力をお願い申し上げます。



明けましておめでと御座います。旧年中は「老健 共寿」を御利用下さいまして誠に有難う御座いました。共寿では、日頃から利用者の皆様方が少しでも気持ちよく満足の出来る入所生活が送れますように、特に接遇対策には力を入れて参りましたが、まだまだ利用者全員の方々が満足の出来るどころまでには達していないのが現状ではなかろうかと考えています。今年も去年にも益して更に上を目指してスタッフ一同頑張つて、ご利用者さま並びにご家族の皆様方全員に満足して信頼できる施設を目指して邁進して参る所存ですので、本年もよろしくご利用の程、お願い致します。

施設長挨拶



施設長
青木 守

文化祭



11月1日、萩原町星雲会館で行われた文化祭に行きました。参加された利用者様たちは、たくさんの個性ある作品を見て感激してみえました。小さな子供さんから大人までが楽しめる様な展示品が盛りだくさんで楽しい文化祭でした。豊かな発想から自分だけの作品を作ってみえてすごいなと感心しました。共寿からも作品を出展された利用者様もみえましたが、見物客が立ち止まって観賞されている姿をみて喜んでみえました。

秋のお茶会



今年も秋のお茶会を11月8日にひだまりとさくらで開催しました。コーヒー、紅茶、日本茶をご家族の方にセルフサービスで提供させていただきました。お茶受けにマロンケーキと巨峰ケーキを準備致しました。ご家族で写真を撮られたり、お話をして、秋の味覚とともに楽しいひとときを過ごせました。

来年は全員で参加できるゲームや、手を使った運動をお茶会の時にできるように計画していますので是非ご参加下さい。お待ちしております。



ひだまりだより



11月7日に小坂の巖立公園にドライブに行きました。天気もよく紅葉もちょうどいいぐらいの色づきで利用者みなさんも喜んでみえました。たき火のところでみんなで温まりながらおやつを食べました。最近ではたき火にあたる機会もなく利用者の方はなつかしいと言って昔の話をして盛り上がっていました。

さくらだより



さくら棟では、余暇活動の一環として、季節や行事にちなんだ作品(貼り絵ポスター等)を利用者様と一緒に作成してきました。

壁に貼り絵でさくらを咲かせた木には、紅葉が彩られ、その後りんごを飾りました。12月には、画用紙でクリスマスリースを作り飾り付けをしていただきました。2016年新年ポスターとして申を貼り絵で作成していただきました。ポスターや壁の貼り絵の出来栄には利用者様からも称賛の声が上がってます。貼り絵等で壁を飾る事によりフロアの雰囲気も明るくなったと感じています。今後も利用者様のご希望なども交え色々な作品作りに挑戦していきたいと思えます。



餅つき



年末の恒例行事となっている餅つきが12月28日に行われました。つきあがったお餅では職員が祭神様へのお供えである鏡餅を作り、利用者様には飛騨地方のお正月の縁起物である花餅を作っていました。紅白のお餅を枝に交互につけて華やかな花餅ができあがりました。昔ながらの杵と臼での餅つきにも利用者様が参加され、つきあがったお餅をぜんざいとしょう油だれ餅で食べていただきました。来年も皆様が健やかに過ごしていただけることを祈りながら無事に餅つきを終えることができ新年を迎える準備が整いました。

